



会長 青木正己

# 2025年度藤沢市体育協会 「スポーツの持つ楽しさに世代を超えて ふれあい、つながりを広げていこう」

### 新会長に抱負を語っていただきました

#### Q1 体育協会のこれからの役割は

体育協会は、現在34加盟団体で構成されておりますが、種目や歴史、組織の規模や競技人口も異なる団体となりますので、各団体が連携・協力していくための調整役であり、市とのパイプ役でもあると考えます。

また、レクリエーション協会、スポーツ少年団、社会体育振興協議会連合会、スポーツ推進委員協議会、障がい者スポーツ連絡協議会とともに設立した藤沢市スポーツ連盟の活動を牽引していきたいと考えます。

#### Q2 藤沢のスポーツの推進に向けては

市民の健康増進と体力向上も目的のひとつであり、各種目団体の活動として、スポーツを通して運動する機会を提供することにより、市民の健康維持・増進に寄与していきます。

また、観るスポーツとして、各種目のトップクラスの選手やチームによる大会の誘致や、施設の充実も働きかけていきたいと考えています。

#### Q3 誰もが参加できる協会へ向けては

スポーツに関する情報提供を積極的に行い、誰もが気軽に参加できる機会を増やしていきたいと考えます。 市民の方から見やすくわかりやすい協会にしていければと考えております。

#### Q4 スポーツを通して多世代の繋がりを

スポーツは、誰でもが楽しめるものとして男女別や混合での競技種目や年代別のカテゴリーが設定されているものが多くあります。小学生から高齢者までが同じスポーツを通して技術や技を学ぶ機会とふれあいの場となることで、若い世代に受け継がれていけば良いのではないでしょうか。

#### Q5 スポーツを楽しむ皆さんへ一言

健康で生活できることがなによりも大切なことと考えております。スポーツを生活の中に取り入れていただき、 身体を動かすことと共に、大会などを通して仲間との協力や対戦相手とのふれあいも大切にして、人生を豊かに していただきたいと思います。



グループワーク



胸骨圧迫の実習

はいている。 はいているとは、「傷病者の体内を加者全員が、傷病者の体内を加者からは、「傷病者が女性を対しているの対応の仕方は?」「胸骨圧がの対応の仕方は?」「胸骨圧がの対応のなる。 を加者からは、「傷病者が女性をがいくつも質問があり、講師からは、「傷病者が女性を対しているのであり、講師からは、「傷病者が女性をがいくつも質問があり、講師からない。 を加者全員が、傷病者の体内を加者を指定を表が示された。 を加者を着置が、傷病者の体内を制度など貴重な情報の表別である。

# AED救命講習会



年度初めの事業として、「AED教急法して、「AED教急」を、今年は6月14日(土)9時317年に一次宮記念を、今年は6月14日(土)9時3317年についてビデオを記念をの方々がの重要性についてビデオを加盟協会及びレクスの計33名が参加して開催した。で開催した。で開催した。ではさわ救命普及性といった政命がある。

役員名簿

雅靖真信勝

評評評評評評評 理理理理理理

員員員員

議 議 議

幸凌

令和七年度

賢

評評評評評評評評評評

渋 東 有 平 山 川 長 日 武 熊 生 杉 端 榊 山 栗 三 田 青 飯 川 山 青 小 櫻 芹 金 高 渡 近 岩 寺 小 遠 中 青 仲 清 清 田 渡 小 

議議議

議 議

尚

議議議議議

員員員員員員

建博英和

一郎範弥亮忍敬育治美博美優子也敏紀司介也彦博治

議 議

員員員員員員員員員

常任理事 常任理事 副理事長 理事長 事 슾 長長長長 事 事 事事事事事事事事 事事事 事 事事 渡 白 松 田 柏 渡 田 田 廣 東 荒 八 田 山 関 宮 木 古 相 飯 宮 浅 今 関 三 有 後 井 田 杉 植 遠 鈴 新 平 佐 青 邉 川 永 井 木 辺 窪 口 川 谷 木 尾 口 本 野 脇 瀬 屋 馬 田 崎 井 村 口 角 田 藤 上中渕村藤木村野藤木 麻勝良 里 奈弘範 も 正幸ま和正 弘美賢廣武彦宏孝亜聡伸健元 治英祥元明健博 寬 男 子浩史明博夫雄朗氣輝 IJ

議議議議議

昌由創和共幸修浩明栄一和和

子輝之久恵浩大二彦

應義塾大学環境情報学部加藤貴昭教 6 月 28 日 (土)秩父宮記念体育館にて、

Practice 方法を何例か上げていただきま 様々な研究から良い結果に繋がるという トップ選手の zone に入る現象を例に、

とが多いので、自主的に考えさせることが重 とそれに依存してしまい、本番で失敗するこ 繋がる。その後成長するにつれ、その種目に え出し、楽しく練習する事が出来て上達に うです。一般的に幼少期の場合はその種目だ 特化した練習を中心としていく事が望まし 取り入れると、ルールや新しい事を自ら考 けを練習するのではなく、それに近い遊びを 練習の累積時間"が熟慮された努力となり いということでした。但し feed back が多い 頂点に近づく。という研究結果がでているよ トップアスリー トに共通することは、個人

た、自分の体の内面を意識するのでなく、 ハザードを気にして悪い結果になるといっ 自身を成功に導く方法として、ゴルフの 標達成や周囲の環境など、体の外側に 意識を向けるこ

評評評評

議議議議議

と、また一つの ットのシューティン る。例えばバスケ 作を抽象的に考え グ方法として、瓶 中のビスケット すイメー 動

店橋典子さん

ナー 56 に受講されていま ことを期待して した。来年もまた 58名。皆さん熱心今回の参加者は !動に纏わるセミ が開催される (白川)

るために』という2つのテーマでセミナー が開催されましたので紹介します。 橋典子さんによる『スポーツ障害を予防す ツ』、藤沢市保健医療財団・理学療法士・店 授による『心理学から考える上達の為のコ

一部「心理学から考える上達の為のコツ」

した。

要と話されていました。

最終的に良い結果を出すには、 とで、成功率が上がるとも言われています。 ジでボールを投げる等。違う発想をするこ というお話しでした。 体に委ねることでそれが成功を導く。 力感が高められ、考え過ぎず直観を信 値によって、自分なら出来るという自己効 れまで積み重ねてきた練習の成果や経験 やイチローさんのコメントを例に出し、 羽生さん そ

# 部「スポーツ障害の予防について」

Ш

ます。 与える。スポーツ障がい。の二つが上げら 受ける。スポーツ外傷。オーバーユースによ 少しずつダメージを受け運動器に損傷を 偶発的な事故により身体にダメージを

おくことも大切です。 ルが低下する時期ということを理解 高年の場合、経験値が高くても運動スキ関節の炎症コントロール等です。また中 動とのバランス)、内科疾患(糖尿病等)、 ですが、見落とされやすいのは、休養(運 ピング等で不安動作を補う。これが基本 践に対するコンデションを整える③テー 個人の予防として①体調を整える② 実

⑥休養を取る。そして傷害になってしまっ 動の環境を整える⑤内容調整(量)をする たら、処置の後はしつかり休むことが復 、の近道になる。というお話でした。 継続するためには上記の①~③と④ 運



監 監 評 評 評 評 評 評 評

谷

慎昭正孝桂

議議議議議議議

表之嗣博美子創子 義之嗣博美子創子

員員員員員員員員員員員

加藤貴昭さん

を取り出

# 令和7年度 藤沢市体育協会事業計画

#### <今年度重点課題>

(1)組織強化に向けた取り組み

常任理事会・理事会・4専門部会及び評議員会の充実を図ると共に、財源の健全化に努め、加盟団体の活動を積極的に 支援し、市民の健康増進に寄与する事業の推進及び新たな会員発掘に取組む。

(2)強化普及に向けた取り組み

各団体の選手育成強化については、これまで通り各団体において進めていただき、その結果、成果に基づく支援につい ては夢基金からの支援を継続する。

普及については、組織強化のためにも愛好者の拡充が必要であり、講習会や教室等を一定期間開催し、拡充が図られた 団体への支援を継続する。

- (3) 創立80周年記念事業(令和8年度実施)の準備を80周年記念事業実行委員会および各専門部会の協力のもと進める。
- 1. 評議員会、常任理事会、理事会、専門部会(総務事業部会・財務部会・広報部会・強化普及育成支援部会)の開催
- 2. 藤沢市委託事業の実施
  - (1) 藤沢市民総合体育大会継承大会開催事業
  - (2) スポーツ人の集い開催業務(表彰式典及び講演会)
- 3. 藤沢市スポーツ関係団体との連携充実
  - (1) 藤沢市スポーツ推進計画2029に基づくスポーツの推進
  - (2) スポーツ推進課、(公財)藤沢市みらい創造財団、藤沢市医師会等との連携
  - (3) 藤沢市スポーツ連盟施策の相互協力と連携
- 4. 本協会の主催行事と共催行事

#### 【主催行事】

- (1) A E D 救命法講習会
- (1) 藤沢市スポーツ連盟と共催でスポーツシンポジウムを運営し、講演会などを開催
- (2)スポーツ普及セミナー
- (2)「スポーツまつりふじさわ」の開催協力と積極的な参画を図る
- (3)加盟団体会長会
- (4)スポーツ人の集い

# <令和7年度藤沢市民総合体育大会継承大会>

競技種目	開催日	会場
陸上	7/26(土)~7/27(日)	神奈川県立スポーツセンター
軟 式 野 球	10/5(日)~11/30(日)	八部公園野球場他
ソフトテニス	11/1(日)	八部公園テニスコート
バレーボール	6/22 (日)	秋葉台文化体育館
バスケットボール	6/1(日)~7/13(日)	秋葉台文化体育館他
卓 球	9/7(日)	秩父宮記念体育館
水泳	7/13 (日)	秋葉台公園屋外プール
射擊	7/20(日)	大井射撃場
剣 道	8/24(日)	秩父宮記念体育館
サッカー	8/19(火)~2/14(日)	秋葉台公園球技場他
山岳・スポーツクライミング	9/15 (月・祝))	県立山岳スポーツセンター
柔道	11/16 (日)	秋葉台文化体育館
スキー	1/31(土)~2/1(日)	白馬岩岳スキー場
バドミントン	6/7(土)~10/26(日)	秩父宮記念体育館
空 手 道	10/12 (日)	秩父宮記念体育館
ソフトボール	4/20 (日) ~ 5/4 (日)	天神スポーツ広場他
弓 道	7/21 (月・祝)	秩父宮記念体育館弓道場
テニス	7/5 (土) ~ 8/10 (日)	八部公園テニスコート他
ラグビーフットボール	5/10 (土) ~ 3/22 (日)	秋葉台公園球技場
ハンドボール	12/13(土)~12/21(日)	秋葉台文化体育館
体操	8/3 (日)	秋葉台文化体育館
ゲートボール	11/16 (日)	秋葉台公園球技場
ヨ ッ ト	8/3 (日)	江の島ヨットハーバー沖
ゴ ル フ	8/25 (月)	芙蓉カントリー倶楽部
ボウリング	9/23 (月・祝)	江の島ボウリングセンター
グラウンド・ゴルフ	11/25 (火)	秋葉台公園球技場
アーチェリー	10/12 (日)	御所見の森アーチェリー練習場
バウンドテニス	12/8 (月)	秩父宮記念体育館
サーフィン	9/7(日)	鵠沼海岸スケートパーク前
ダンススポーツ	1/11 (日)	秩父宮記念体育館
カーヌー	11/2 (日)	引地川
スケートボード	6/14 (土)	秋葉台文化体育館駐車場
自 転 車	2/28 (土)	KOASTAL BIKE PARK

#### 令和6年度収支決算

	1.	収入	の部				(単位	円)	2.	支出	の部			(単位	立 円)
		項	F	1		J	収入済	額		項		目		支出済額	湏
般		体	協	費		7,	556, 0	060		運	営	費		7, 382, 9	932
会			か金及び				005, 0			事	務	局	費	1, 495, 9	923
計		委	託		料	1,	238, 0	000		refer*	-711	4	att.		
		賛	助	会	費	1,	505, 0	000		事	業	ě	費	5, 437, 0	009
		分	担		金		592, 9			積	7	Ē.	金	450, (	000
		繰	越		金		214, 8			~	13	te .	att.		0
		雑	収		入		2	289		予	偱	Ħ	費		U

収入済額 7,556,060 円 支出済額 7,382,932 円 差引額 173, 128 円

<b>∵</b> [	項目	収入済額
符) 訓	事 業 費	1, 486, 861
n) 会	スポーツ人の集い	921, 861
Ħ	加盟団体会長会	565, 000

L	リタック 月 カー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	文出済額
Г	事業関係費	1, 402, 721
	スポーツ人の集い	921, 861
	加盟団体会長会	480, 860

収入済額 1,486,861 円 支出済額 1,402,721 円 差引額

84,140 円 (夢基金に入金)

#### 令和7年度収支予算

	1.	収入	の部			(単化	立 円)	2.	支出	の部				(単	位 円)
		項	目		予	算	額		項		目		予	算	額
船	П	体	協費		7,	780,	000	][_	運	営	費		7,	780,	000
般会			」金及び交				000		事	務	局	費	1,	647,	000
計		委	託	料	1,	398,	000	]	- eter	J.	I/c.	att.		470	000
		賛	助会	費	1,	500,	000		事	ŧ	栏	費	5,	473,	000
		分	担	金			000		積	7	Ī.	金		650,	000
		繰	越	金		<u>173,</u>	128	]	~	<i>I</i> -	н-	-tite		10	000
		雑	収	入		108,	872	Ш	予	fi	Ħ	費		10,	000

、 特	項目	予 算 額
例会計】	事 業 費	1, 740, 200
	スポーツ人の集い	770, 000
	加盟団体会長会	520,000
	80 周年記念事業	450, 200

項 目	予 算 額
事業関係費	1, 290, 000
スポーツ人の集い	770, 000
加盟団体会長会	520, 000
80 周年記念事業	0

# 生涯スポーツとしてのグラウンド・ゴルフ

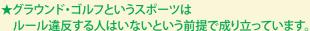
グラウンド・ゴルフは生涯スポーツの理念のもとに"いつでも、 どこでも、だれでも、スポーツに親しむことができるように"と考案 されました。

グラウンド・ゴルフは

★結果を含めた過程を重視するスポーツです。勝つことの楽しさを感じることは当然ですが、それ以上に結果に至る過程が大切とされています。



自分自身を審判する公平性や 公正さが強く求められます。



藤沢市グラウンド・ゴルフ協会は加盟団体が20団体、248名 (平均年齢80歳)の会員が元気にグラウンド・ゴルフを楽しんでいます。

大会実績としては、令和6年度神奈川県大会入賞実績により、 令和7年度は、国民スポーツ滋賀県大会2名、(9月) 第37回 ねんりんピック岐阜県大会1名、(10月) 第38回 全国グラウンド・ゴルフ交歓山口県大会2名、(10月)

以上3大会に藤沢市協会会員が神奈川県代表として出場することが決定しています。 (松永)



6月大会表彰式風景

# 21年ぶりの関東大会出場日大藤沢ラグビー部

日大藤沢ラグビー部が、令和7年5月に行われた「関東高等学校ラグビーフットボール大会神奈川県予選会」準々決勝で法政二高に勝利し、神奈川県ベスト4進出とともに、21年ぶりとなる「関東高等学校ラグビーフットボール大会」への出場を決めた。

長年の努力が実を結んだ歴 史的な快挙に、部員たちは大 きな達成感を味わった。

6月に栃木県佐野市の清酒 開華スタジアムで開催された 関東大会では、キャプテンの



トライ



スクラム

林やバイスキャプテンの和田、阿部を中心に、主体的にミーティングを重ね、「規律とパッション」という言葉を軸に選手たちが一丸となって持てる力を発揮。

大舞台での真剣勝負は、チームにとって貴重な経験となり、 今後の成長への大きな一歩となった。地域の応援に支えられ た今回の成果に、多くの期待と注目が集まっている。 (荒木)

#### 編集後記

- ●今回は、スポーツの持つ楽しさに、世代を超えて、ふれあい、つながりを広げるために、各協会の取組を紹介しました。また、スポーツに理解のあるパン屋さんを紹介させていただきました。 (杉渕)
- ●藤沢市石川にあるパン屋さん「Plume」は、休日に6時半からおいしいパンが 並んでいます。早起きしたときなど、散歩がてら利用させてもらっています。 朝早くから元気いっぱいな姿は、こちらも1日やる気になります。 (新村)

# カヌーの更なる普及に向けて

藤沢市カヌー協会では、毎年辻堂海浜公園ジャンボプールの 営業が終了したタイミングで、公園の指定管理者との共催で、

ユニバーサルカヌーを用いたカヌースクールを開催しています。

このスクールは、辻堂海浜公園 サザン池で長年行っているユニ バーサルカヌー体験会からのス テップアップの機会の提供として、 ジャンボプールを会場に行って 来ました。今年はそのスクールに 加えて、色々なカヌーを体験でき る新しいイベントを開催すること となりました。

対象はスクール終了レベルを 想定し、「いろいろカヌー試乗会」 と銘打ち、シーカヤックや競技カ ヌーなど様々なカヌーを協会で



カヌースクール



カヌー体験

用意することで、カヌーの更なる魅力に気付き、関心を深めても らうことを狙いとしています。 (田所)

今年の日程は以下の通りです。

詳細は当協会URLからご確認をお願いします。

•いろいろカヌー試乗会 2025年9月20日(土)

•カヌースクール 2025年9月23日(祝・火)

http://www.fujisawa-taikyo.org/index.php/canoe

# 第1回 藤沢女子サッカーフェスティバル

第1回藤沢女子サッカーフェスティバルを3月22日、秋葉台球技場で開催。市内の小学生から高校生までの女子選手103名が集合。

参加者を8チームに分け、7人制のミックスゲームや「女子サッカーの魅力って何だろう?」をテーマにしたグループワークを行い、世代を超えた交流を行った。試合はセルフマネージメント・セルフジャッジ形式で行い、競技優勝は黒チーム、グループワーク発表優勝は紫チーム。



小中高のミックスゲーム



ゲームはとても楽しい

最優秀選手賞に2ゴール6得点の渡部さん(小6)、ベストリーダー賞に橋本さん(高2)が選ばれた。地元製菓メーカーや農産物の提供が好評だった「もぐもぐタイム」は、地域とのつながりを深め、地域全体で女子サッカーを支える体制が築けました。 (竹本)



- ●藤沢市石川20-4(鍛冶山公園隣)
- ●6時半~9時半、10時~19時半 (土日祝は6時半~19時半)
- ●月・火:定休 (第2・4・5水曜は予約お渡しのみ)
- ●P1台
- **2** 0466-86-6033

